



学校再開を目指して

校長 宮田卓郎

4月7日(火)に新学期が始まりましたという学校通信を配付して2週間で、新型コロナウイルス感染症の全国的な拡大のため、緊急事態宣言が政府より発せられて、本校も再び臨時休業を余儀なくされました。昨年度末の3月の卒業証書授与式や新年度4月の入学式も当該学年の生徒と保護者並びに教職員の列席のみで挙行せざるを得ない中での、新年度の始まりで、特に新入生については、そろそろ中学校の生活が軌道に乗り始める矢先であったため誠に残念な思いをしたところでしたが、一方で、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するための措置であるため、生徒や保護者の皆様方と教職員、さらには地域住民、市民の皆様方全員で乗り切っていかなければならぬのも事実です。

政府の本県における緊急事態宣言解除を受けた翌日の5月15日(金)の本市の臨時教育委員会で、5月25日から学校を再開することが決定しました。昨日5月18日(月)から22日(金)までを学校再開へ向けた準備期間とし、毎日の一斉登校とすることになりました。とはいっても学校再開へ向けた準備期間です。いきなり6時間授業を実施するのも、生徒にとっては負荷がかかりすぎますので、昨日18日(月)と本日19日(火)は給食終了後、帰りの会を済ませて下校となっています。部活動については、実質1時間程度の軽めの内容を行うこととしています。20日(水)と21日(木)は、年度当初の計画通り、「家庭訪問」に換わる「家庭確認」の日としています。20日(水)はリフレッシュデイで部活動なしで下校、21日(木)は給食終了後、帰りの会、軽めの部活動を終了してから「家庭確認」を行うこととしています。「家庭確認」の詳細につきましては、各学年・学級より詳細案が出されますので、確認方よろしくお願ひいたします。22日(金)につきましては、学校再開へ向けた仕上げの日として、6時間授業を実施し、部活生は軽めの部活動をして終了となります。

なお、部活動につきましては、学校再開後も平日は実質活動時間が1時間程度、休日は実質活動時間が2時間程度とすることと対外試合等は当面の間行わないことという伝達がありました。今後の部活動につきましては、状況等を踏まえながら、改めて市教育委員会から伝達があります。

長期に及ぶ断続的な臨時休業のため、生徒の生活リズムや生活習慣に変化が生じていることも考えられます。今週1週間を準備期間として、規則正しい学校生活を送るための生活リズムを取り戻すことに専念していきたいものです。

最後に、緊急事態宣言は解除されましても、「安全宣言」が出されたわけではありません。今後も学校では、登校前の体温測定や健康観察について各御家庭の協力をいただくとともに、「換気」「うがい」「手洗い」「咳エチケット：マスクの着用」を徹底していきたいと考えています。また、学習形態等を工夫し、「3密」にならない手立てを講じていきたいと考えています。

今後も、新型コロナウイルス感染症に係る状況は変化していくことが十分に考えられますので、各御家庭の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。



